

2017 年全日本トライアル選手権シリーズ第 5 戦北海道大会

公式通知 No.1

北海道モーターサイクルスポーツ協会
2017 年 6 月 26 日

1. 大会概要

- ・ 日時 2017 年 7 月 15 日(土) ～ 7 月 16 日(日)
- ・ 会場 わっさむサーキット(北海道上川郡和寒町)
- ・ 主催者 MFJ北海道 札幌市北区新川 5 条 20 丁目 1-20 TEL:011-768-4112 FAX:011-768-4113

※大会タイムスケジュール

7 月 15 日(土)	10:00～16:00	ウォーミングアップ
	13:00～16:00	ライダー・アシスタント受付及び車検
	13:00～16:00	セクション内立ち入り下見可能時間(ライダーのみ)
	16:00～16:20	ライダー・アシスタントミーティング
7 月 16 日(日)	7:30～	ウォーミングアップ
	7:30～7:45	ライダー・アシスタント受付及び車検
	7:45～7:55	ライダー・アシスタントミーティング
	8:00～8:30	国際 B 級スタート(1 分おき 1 台)
	8:35～8:38	レディーススタート(1 分おき 1 台)
	8:40～8:53	国際 A 級スーパークラススタート(1 分おき 1 台)
	9:00～9:25	国際 A 級スタート(1 分おき 1 台)
	13:40～	国際 A 級スーパークラススペシャルセクション(2 セクション)
	14:20～(予定)	大会式典・表彰式・閉会式

※タイムスケジュールは天候その他の理由により変更される場合があります。

※セクション下見時間 7 月 15 日(土)13:00～16:00 とします。

※査察中のセクションは下見ができません。

※セクション下見時間中のセクション内は本大会出場ライダーしか入ることができません。

・必ず、ライダークレデンシャル(リストバンドを受付時にお渡しします)を装着し、下見を行って下さい。

(提示できない場合は入れません)

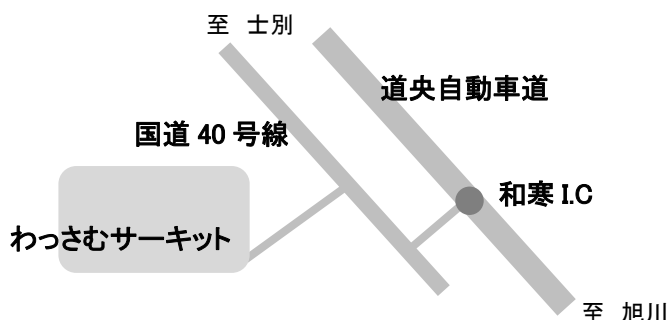
・下見時間中のセクション間の移動は、ライダーと登録アシスタントのみバイクでの移動を許可します。

(バイクによる移動時はヘルメット着用を義務付けます)

※ライダー及びアシスタントは、必ずいずれか(15 日 16:00～ or 16 日 7:45～)のミーティングに参加ください。

2. 会場へのアクセス

道央自動車道 和寒インターチェンジより国道40号線を北上し約 500mで左側



がんばろう!! 九州!

We are together,



3. コースとセッション概要、持ち時間

- ・コース1周 約 1,300m
- ・IA、IB、レディス 10 セクション ×2 ラップ（持ち時間 4 時間 00 分）
- ・IA スーパークラス 10 セクション ×2 ラップ（持ち時間 4 時間 00 分）＋スペシャルセッション×2
- ・第 1 ラップ目の持ち時間 3 時間 00 分（全クラス）
- ・セッショントライ持ち時間 1 分（全クラス）

※コースの各所に排水用の溝が設置されています。溝にはバイクを入れないでください。

またセッション間の移動に際しては十分ご注意願います。

※植樹されている立木には絶対にバイクを立てかけないでください。

※ウッドチップが敷設されている部分の走行や横断等は絶対にしないでください。

※上記については下見の時も同様です。

◆スペシャルセッション特別規則

- ・国際 A 級スーパークラスのみ2ラップ目終了までの上位 10 名によりスペシャルセッション×2(SS①、SS②)を行い、合計の減点数にて最終リザルトとします。
- ・トライ開始時刻は 13:40 分からとし、パンチカードはスペシャルセッション①にてスタート時に配布します。
- ・トライ順は 2 ラップ目までの 10 位から順にトライしてください。セッションインのタイミングは係員の指示に従ってください。
- ・SS①のトライが終わったライダーは各自でSS②へ移動してください。
- ・スペシャルセッションの持ち時間は 1 分間とします。
- ・スペシャルセッションのゴールタイムチェックはしません。
- ・同点が生じた場合は、通常ラップの少ない所要時間で順位を決定します。
- ・アシスタントの車両は使用可能です。
- ・アシスタントの追加はありません。
- ・係員の指示に従えない(指定された順番にインできない)場合はノートライとして減点 10 点になります。
- ・申告エスケープは認められます。
- ・スペシャルセッション進出者に失格者がした場合 11 以下の選手の順位を繰り上げる。スペシャルセッション進出後にリタイヤとなった場合は該当者を 10 位とし、11 位以下の順位は変動しません。

4. 今大会のエントリー数

	ライダー	アシスタント
国際 A 級スーパークラス	14 名	13 名
国際 A 級	26 名	15 名
国際 B 級	31 名	4 名
レディス	4 名	3 名

5. 練習走行について

- ・会場設営準備のため、わっさむサーキットでの練習走行はできません。

6. ウォーミングアップ

- ・ウォーミングアップエリアは、当日の公式通知にて連絡します。（公式プログラムにも掲載）
- ・ウォーミングアップは、専用エリアでのみ許可します。

7. ライダー及びアシスタント受付

- ・車検前に、受付を済ませてください。（本部棟）
- ・2017 年度 MFJトライアルライセンス証・参加受理書を提示してください。
- ・スーパークラスのライダーは賞金振込用の「振込指定用紙」に必要事項をすべてご記入のうえ受付に提出してください。

8. 車検

- ・ 本部棟横で行います。受付終了後、所定時間内にお済ませください。ヘルメットの検査も併せて行います。
- ・ 車検にてマーキングされた部品は交換できません。
- ・ ライダーの車両のみ音量測定を行います。※音量測定は2mMAX 方式で行います。
- ・ アシスタント車両も車検を受けてください。
- ・ 部品交換などによりエンジン／フレーム打刻が無い車両は車検にてMFJ打刻プレートを配布しますので、各自エキボシ剤で当該箇所に各自貼付願います。以後その打刻プレートが申し送りされ管理されます。ただしエントリー後の車両変更の場合で打刻の無い場合は車両変更届(届出料 5,000 円)が必要です。

9. スタート順

- ・ 2017 国内競技規則書 297 項 **10** スタートに則ります。
- ・ 各ライダー別のスタート時刻は、公式通知No. 2に記載します。

10. スタート方式

- ・ 1分おきに1台ずつのスタートとします。
- ・ 登録アシスタントはスタート台脇から、ライダーと共にスタートしてください。

11. コース

- ・ コースの逆走は禁止します。
- ・ 会場内では歩行者(観客)優先です。充分注意の上走行ください。
- ・ バックからコースに入る際に横切る舗装路は一般公道です。バイクを降りて、押して通行してください。
- ・ キルスイッチは移動の際にも装着が必要です。

12. タイムコントロール及び車両コントロール

- ・ スタート時のタイムチェックはスタート台で行い、周回チェックはカード交換場所に設置します。
- ・ ゴールタイムチェックは全クラス各ラップとも最終セクション出口付近に設けます。
- ・ 車両チェックも同様に行います。

13. カード交換

- ・ 「カード交換所」は最終セクション出口付近に設けます。

14. アシスタント

- ・ セクション審判員の許可を得た場合に限り、そのライダーに登録のアシスタントはライダーのトライ失敗時の補助としてセクション内への立ち入りが認められます。
- ・ コース上では、そのライダーに登録されたアシスタント以外の補助(整備の援助等も含む)は一切受けられません。
- ・ アシスタントの不正は、登録をしているライダーへのペナルティー(失格を含む)になります。
- ・ ライダーのゼッケンナンバーを記したアームバンドを装着して下さい。
* 使用後は返却願います。



15. 賞典

- ・ 国際A級・国際B級・レディスクラスの入賞は 1 位から最大 6 位までとし、正賞・副賞を授与します。
- ・ スーパークラスは 6 位まで正賞及び賞金を授与します。
- ・ 賞金は規定の金額から源泉徴収額を差し引いた金額を指定口座へ振り込みいたします。
- ・ 国際A級・国際B級の各クラスの最もクリーン数の多かったライダーにベストクリーン賞を授与します。(クリーン数が同数の場合は成績の上位者)

16. スターティングマネー

- ・ スーパークラス、スペシャルセッション進出者へスターティングマネー(1 ライダーに対して1万円から源泉徴収額を差し引いた額)を指定口座へ振り込みいたします。

※上記、賞金・スターティングマネーについて「振込指定用紙」を同封いたします。

必要事項をすべてご記入のうえライダー受付け時に必ずご提出ください。

また口座番号、口座名義等に誤りがあると振込みができませんので、正確にご記入ください。

17. 規則の施行

本規則は参加受理された時点から有効です。本規則に記載されていない事項は 2017MFJ国内競技規則書に拠ります。

18. 今大会のオフィシャル

- | | |
|-----------|-------|
| ・審査委員長 | 西 英樹 |
| ・競技監督 | 山田 淳二 |
| ・セッション査察員 | 山本 昌也 |

19. ファンサービスへのご協力

- ・ 表彰式終了後の30分間にファンサービス時間を設け、サイン会・握手会を実施します。
- ・ スーパークラスの上位3名の入賞ライダーはご協力をお願いいたします。

20. 会場の入場・パドック利用について

- ・ パドックへの入場についてはパス等の必要はありませんが、会場側に入場する際には必要に応じ同封したパス類の提示をお願いします。入場券のない同乗者等については入場料を徴収いたします。

*ライダー1名に対しゲストパスを1枚同封いたします。

- ・ パドック内での車中泊を可としますが、一酸化炭素中毒等の事故が無い様、自己責任で管理ください。
- ・ 車両の給油は、パドック以外では出来ません。
- ・ 環境マットの使用について

*パドックにおいては地面にオイル・ガソリン等をこぼさないように「環境マット」の使用が義務付けられています。

*マットは車両のホイールベース長およびハンドル幅以上のサイズのもの。

*ビニールシート等を使用した場合には吸収素材シートを準備し、こぼれた場合には素早く処理すること。

21. 競技結果

暫定競技結果は大会本部付近の掲示板に掲示されます。ライダー自ら競技結果を確認して下さい。結果に対しての抗議受付は、暫定発表後 20 分以内とし、主催者の準備する所定の書式に必要事項を記入、抗議保証料とともに提出し、正式に大会主催者に受理されたものに限り受付致します。

22. その他・注意事項

- ・ タバコの喫煙は喫煙場所で、歩きながらの喫煙はやめて下さい。喫煙場所を設置しています。
- ・ 各自で出したゴミは各自で持ち帰りをお願いします。
- ・ 会場内へは、ライダー・アシスタント以外、車両の乗り入れは出来ません。
- ・ 近隣宿泊施設：旅館・ビジネスホテルは、近隣の旭川市・比布町・剣淵町・士別市の施設をご利用ください。

温泉は 比布町 比布温泉 游遊びっづ 0166-85-4700

剣淵町 剣淵温泉 レークサイド桜岡 01653-4-3100

士別市 士別温泉 ホテル美し乃湯温泉 01652-9-2611 などがあります。

23. 救急病院

- ・ 旭川方面の当番病院は当日お知らせします。

24. メディカルパスポート

- ・ 救急搬送時対応施策として各自所持を推奨します。書式は MFJ ホームページよりダウンロード願います。

http://www.mfj.or.jp/user/contents/shinseisyo/pdf/2017/2017_medical_passport_jp.pdf

★全エントラントの皆様へ注意事項★

- 会場の各所で植栽をしております。車両等で倒さないようお願いいたします。
- 日没後、競技車両を乗り回す、空ぶかしを繰り返すなどの迷惑行為は慎んで下さい。
- パドック内で宿泊する場合、22時以降は周辺住民の迷惑となりますので消灯睡眠してください。
- 車中泊等で、火気ご利用の場合は、消火器等を持参の上、十分にご注意下さい。(焚き火・直火厳禁)
- 会場内では競技車両及び登録アシスタントの車両を除き、車両等は一切走行できません。
(場内通路が狭い為、大変危険です。観客の安全最優先でお願いします)
- 会場周辺は私有地です。立ち入りは厳禁させていただきます。コース外の山林等に立ち入ったことによるトラブルには主催者並びに施設管理者は一切関知しません。
- 環境に対する関心が高まっています。河川の水質汚濁に繋がる恐れがありますので、車両を川で洗う、ゴミを捨てるなどの行為は厳に慎んで下さい。ゴミは各自持ち帰って処分して下さい。

★★★モーターサイクルスポーツのイメージアップの為、エントラントの皆様方にご協力をお願い致します★★★

主催：北海道モーターサイクルスポーツ協会

大会事務局長 高橋 保之

(大会当日連絡先：090-2683-0147)

